

News Release



令和7年6月17日

各報道機関文教担当記者 殿

金沢大学未来知実証センター竣工イベント および J-PEAKS シンポジウムを開催

このたび、金沢大学角間キャンパス内に令和7年3月に竣工した「未来知実証センター」の竣工イベントを開催します。

この施設は、2023年4月に創設した未来知実証センターの活動拠点であり、金沢大学の文理医融合研究から生み出した知恵を具現化し、新たな未来の価値を創ることを目的としています。

本施設の稼働を機に、産学官金や地域の皆さまとの共創活動をより活発化させ、「未来価値創造型イノベーション」を次々に起こし、研究成果の社会実装の最速化を目指しています。

また、同日、第二部として地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）のシンポジウムも併せて開催します。

つきましては、当日の取材・報道をよろしくお願いいたします。

未来知実証センター竣工イベント・J-PEAKS シンポジウム

- 日時： 令和7年6月23日（月）
第一部 未来知実証センター竣工イベント 13:30～14:05（開場13:00）
第二部 J-PEAKS シンポジウム 16:00～18:00
- 場所： 金沢大学未来知実証センター（金沢市角間町）
- 内容： 主なプログラム、詳細は別紙1のとおり
- 報道受付： 当日 13:00～13:25、未来知実証センター1階玄関にて、必ず受付を済ませてください。
- その他： ・未来知実証センター長、J-PEAKS 副本部長への取材対応可能時間は14:30～15:00です。
・取材希望される場合は、別紙2取材申込書を6月20日（金）12:00までに広報担当までお送りください。

【本件照会先】

■社会共創推進部社会共創企画課 林

TEL：076-264-5909

Mail：kyousoukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

【広報担当】

■広報戦略室 松井

TEL：076-264-5024

FAX：076-234-4015

Mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学未来知実証センター竣工イベント および J-PEAKS シンポジウム

次第

■ 開催概要

日 時：令和7年6月23日（月）

第一部：未来知実証センター竣工イベント 13：30～14：05

第二部：J-PEAKS シンポジウム 16：00～18：00

会 場：金沢大学未来知実証センター（金沢市角間町）

■ 第一部： 金沢大学未来知実証センター竣工イベント

13：30 主催者挨拶

ご来賓あいさつ

センター概要紹介

14：00 記念撮影

14：15 施設見学会

15：00 交流会

14：30～15：00

来知実証センター長、J-PEAKS 副本部長への取材可能時間

■ 第二部： J-PEAKS シンポジウム

16：00 主催者挨拶

ご来賓あいさつ

取り組み紹介

16：30 若手研究者による分野融合による研究紹介

17：00 パネルディスカッション

18：00 閉会

申込日：令和7年6月 日

取材を希望する場合は、本申込書を
6月20日（金）12時までに
広報戦略室へ送信してください。

FAX：076－234－4015

Mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学未来知実証センター
竣工イベント・J-PEAKS シンポジウム
取材申込書

報道機関名： _____

取材記者氏名： _____ 様

連 絡 先： _____ (_____)

同行者（カメラマン等）： _____ 名（上記記者除く）

テレビカメラ等の内訳（台数）： _____
(例) テレビカメラ 1台

<取材申込先>

金沢大学広報戦略室 松井

TEL：076－264－5024

FAX：076－234－4015

E-mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

非連続な イノベーションを 創出し続ける 世界的拠点の形成

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)

金沢大学 J-PEAKSシンポジウム

参加
無料

どなたでもご参加
いただけます

開催形式

ハイブリッド(会場参加・オンライン)

定員: 会場参加150名、オンライン参加400名(先着順)

使用言語: 日本語

二次元コードまたはURLから事前申し込みをお願いします

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/event/163810/>



申込期限
6/18(水)

2025

6.23 mon.

16:00 - 18:00

受付開始 15:30~

関係機関

連携大学: 北陸先端科学技術大学院大学

参画機関: 東京大学

会場

金沢大学 未来知実証センター
3階オープンスペース

〒920-1192 石川県金沢市角間町



未来知実証センター

プログラム Program

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)
金沢大学J-PEAKSシンポジウム
「非連続なイノベーションを創出し続ける世界的拠点の形成」

● 16:00-

開会挨拶 和田 隆志 金沢大学長

● 16:05-

来賓挨拶 水本 哲弥 日本学術振興会 理事

● 16:10-

本学の取組紹介 中村 慎一
金沢大学 J-PEAKS推進本部長/
理事(研究・社会共創・大学院支援担当)

● 16:30-

若手研究者による分野融合に関する研究紹介



林 寛
金沢大学
ナノマテリアル研究所 助教

「ダイヤモンド量子センサの応用展開」



隈本 宗一郎
金沢大学
がん進展制御研究所 特任助教

「老化細胞の再プログラム化による疾患制御：
融合科学による革新的医療モデル」



吉村 優子
金沢大学人間社会研究域
学校教育系 教授

「子どもの多様性理解に挑む
文理融合研究の可能性」

● 17:00-

パネルディスカッション

「大学の未来知が世界を変える
～私の夢を人と社会に～」



ファシリテーター
松本 邦夫
金沢大学 副学長(産学連携・研究(総括)担当)



パネリスト
武田 泉穂
株式会社ビジョンインキュベイト 取締役/
MVP株式会社 代表取締役



パネリスト
松村 和明
北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術
研究科物質化学フロンティア研究領域 教授/
超越バイオメディカルDX研究拠点 拠点長



パネリスト
田中 裕仁
ほくほくキャピタル株式会社 マネージャー



パネリスト
小林 和樹
株式会社Kanazawa Diamond 代表取締役/
金沢大学ナノマテリアル研究所 特任助教

● 17:55-

閉会挨拶 中村 慎一
金沢大学 J-PEAKS推進本部長/
理事(研究・社会共創・大学院支援担当)

事業概要

金沢大学は、10年後のビジョン「非連続なイノベーションを創出し続ける世界的拠点の形成」の実現に向け、「基礎研究・融合研究の高度化」、「社会実装の最速化」を図ることにより、「未来知」による社会貢献をより一層加速していきます。

本学のJ-PEAKS事業概要詳細は右の二次元コードまたは以下URLからご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/research/centers/j-peaks/>





未来社会の実現

起業

5F スタートアップフロア

実証研究

4F インキュベーションフロア

3F オープンフロア(共創の場)

融合研究

2F ライフサイエンス分野

1F マテリアル分野

到着の地は、未来社会。

1階から5階へと段階的に研究の事業化フェーズを
押し上げていき、社会へ実装していきます。

INNOVATION AIRPORT
未来知実証センター
POWERED BY KANAZAWA UNIVERSITY

金沢大学 未来知実証センター(事務室3F)
〒920-1192 石川県金沢市角間町
mail. miraichi@ml.kanazawa-u.ac.jp



KANAZAWA
UNIVERSITY





1-2F 融合研究フロア

新たな未来の価値を創る 文理医融合研究の場

本学の卓越した研究者が集い、文理医融合による研究を推進し、研究シーズを磨いていく場。そして研究の最前線を見ることで、来訪者が新たな気付きやイノベーションのヒントを得る。



マテリアルラボ

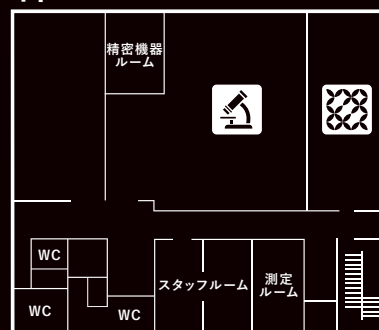


自動合成
ロボットラボ

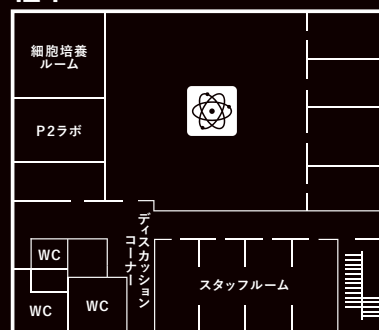


ライフサイエンス
ラボ

1F



2F



4F インキュベーションフロア

学内シーズ「ショーケース」で、 未来社会を見える化

未来社会からのバックキャストによる課題解決に向け、学内シーズ「ショーケース」や実証研究を展開し事業化を目指す場。また、企業や自治体などから客員研究員を招き、未来社会の実現に向けた企画立案などの共創活動を行う。



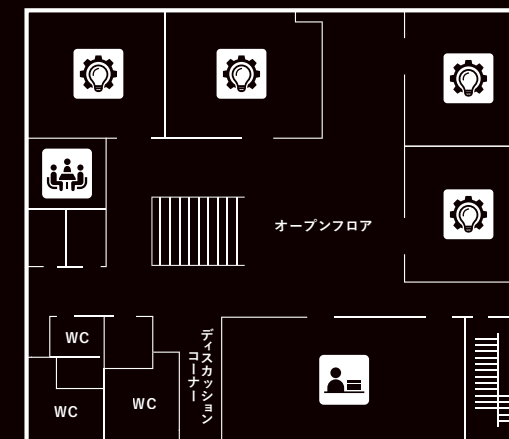
インキュベーション
ルーム



ミーティング
ルーム



未来知実証センター
オフィス



3F オープンフロア（共創の場）

多様な人々が共創し、 イノベーションが芽吹く

本学の教職員・学生、企業や自治体、金融機関、地域の方々など幅広い人々が集い、地域／社会／事業課題などの解決に向け語り合う場。そして課題解決に向けた共創活動を形にしていく。



社会共創オフィス
（事務室）



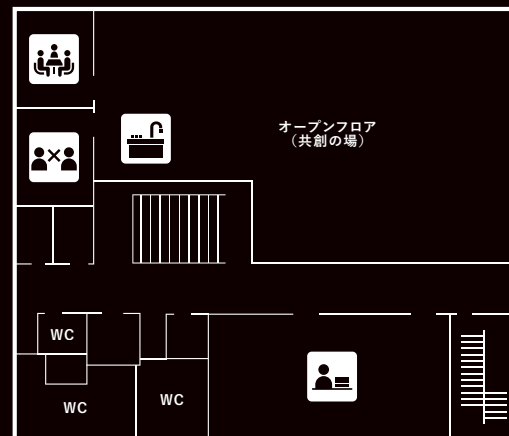
ミーティング
ルーム



コラボレーション
オフィス
（北陸産学連携推進本部）



キッチンスペース



5F スタートアップフロア

スタートアップと大学との コラボレーションにより未来社会の実現へ

本学の研究成果や本学との共創活動を基にした社会実装を目指すスタートアップの活動拠点となる場。そして本学発VC「株式会社ビジョンインキュベイト」による伴走型サポートを備え、スタートアップの成長を加速させる。



株式会社
ビジョンインキュベイト



ミーティング
ルーム



スタートアップ
オフィス



コワーキング
ルーム

